

2015年9月28日

各 位

旭化成株式会社  
旭化成イーマテリアルズ株式会社リチウムイオン二次電池用セパレータの設備増強と生産能力について

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：浅野 敏雄）は本年 8 月 26 日に米国 Polypore International 社（以下、「Polypore 社」）の買収手続きを完了しました。これにより当社グループのリチウムイオン二次電池（LIB）用セパレータ\*である「ハイポア™」に、Polypore 社の「CELGARD®」が加わり、製品ラインナップが拡充しました。「ハイポア™」は滋賀県守山市と宮崎県日向市に、「CELGARD®」は米国、韓国に生産拠点を有しています。

また、旭化成イーマテリアルズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：高山 茂樹）では、拡大する需要に対応するため、現在宮崎県日向市で「ハイポア™」の設備増強を進めています。以上により、当社グループ全体の LIB 用セパレータの生産能力は下記のとおりとなります。

\* LIB の正極・負極間に位置する多孔質膜で、正極・負極間でリチウムイオンを透過させる機能を有するとともに、正極と負極の接触を遮断し、ショートを防止する部材。

## 1. 当社の LIB 用セパレータの生産能力（概算）について

・湿式	「ハイポア™」（現状）	2 億 5,500 万 m <sup>2</sup> /年
	宮崎県日向市での「ハイポア™」設備増強分（下記参照）	6,000 万 m <sup>2</sup> /年
	「ハイポア™」の生産性向上および「CELGARD®」分	3,500 万 m <sup>2</sup> /年
	計	3 億 5,000 万 m <sup>2</sup> /年
・乾式	「CELGARD®」および「ハイポア™」	2 億 m <sup>2</sup> /年

## 2. 設備増強の概要

- (1) 立地 宮崎県日向市細島 4 区工業団地（旭化成株式会社所有地内）
- (2) 生産品目 LIB 用セパレータ「ハイポア™」
- (3) 増強能力 約 6,000 万 m<sup>2</sup>/年（第 5 系列を新設）
- (4) 投資額 約 50 億円
- (5) 稼動時期 2016 年春商業運転開始予定

## 3. 今後の事業展開について

LIB 市場は、スマートフォンやタブレット端末等の民生用電子機器用途に加え、今後はハイブリッド自動車や電気自動車等の車載用途でも大きく成長することが見込まれています。

当社グループの LIB 用セパレータ「ハイポア™」「CELGARD®」は、世界 No.1 のポジションを有しており、当社は LIB 用セパレータを含めたバッテリーセパレータ事業をグローバルリーディング事業と位置付け、積極的な成長戦略を推進しています。今後は、Polypore 社の技術を融合して革新的な製品開発を進めていくとともに、需要動向に応じて供給体制を適宜増強していくことで持続的な成長を目指してまいります。

以上

&lt;本件に関するお問い合わせ先&gt;

旭化成株式会社 広報室 TEL 03-3296-3008